



朝風

令和2年度
学校報No.12
令和2年6月26日
大仙市立
大曲南中学校



花を育て、心を育む

後片付けにも心を込めて

22日、全校で花を植えました。身の回りに花や植物が豊かにあることで、心が和らぎます。生物の成長の時間は不可逆的で後戻りできません。何段階もの長い準備を経て、ようやく咲くこととなります。その間にしっかりと世話をすることで、よく育ち美しい花を咲かせます。花を育てることを通して、環境を整えるとともに、情操、生命、自然、郷土などの様々なことにもつながっていきます。定植後、風に飛ばされて、花壇横の側溝に落ちたゴミを拾ってくれている生徒がいました。また、毎朝全学年で花壇に水をやる生徒を見かけます。根に向かって丹念に水をやる姿からは、花を思いやる優しさを感じられます。間もなく、生徒の優しさに包まれた美しい花が咲き誇る季節がやってきます。

指導主事計画訪問



25日、南教育事務所仙北出張所の小田長指導主事を迎えて、3年A組で数学の授業研究会を行いました。藤木・角間川の両校長を始めとする小学校の先生方や本校の全教員に見守られながらの授業でしたが、普段通りの伸び伸びとした表情で学習に取り組むことができました。

今日の学習課題は、

【 $x^2 + px + q = 0$ の形の方程式を $(x + \triangle)^2 = \blacksquare$ の形に変形するにはどうしたらよいか。】でした。

小田長指導主事からは、既習事項が定着していて、それを生かしながら新たな問題解決につなげているところが素晴らしいとのことのお褒めの言葉をいただきました。自分の考えをもち、それを仲間と交流させることで確かな思考へと高めていく姿勢が見て取れました。来年度から完全実施となる新学習指導要領が目指す、「主体的・対話的で深い学び」に迫る授業でした。

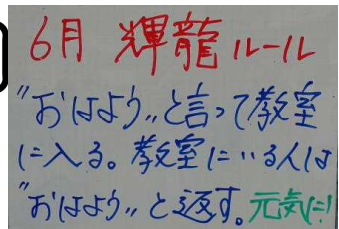
あいさつ強調月間実施中



笑顔はじける
フレッシュなあいさつ！

推薦団体：大仙市PTA連合会
ポスター制作：大曲南中学校造形部

造形部制作のポスター



1年生の背面黒板の掲示

あいさつは、本校生徒会が力を入れて取り組んでいることのひとつです。造形部員が工夫を凝らして制作した、あいさつ励行のポスターは市内の各中学校にも配布されています。1年生では、教室に「輝龍ルール」と掲示して朝のあいさつを促しています。あいさつは1年生の掲示にもあるように「元気に」行うことがポイントです。そうすることで、気持ちのいい一日がスタートします。気分が晴れ、明るい気持ちになり、笑顔が生まれます。そして、会話が始まり、人間関係が良好になります。こんなにも大きな効果があるにも関わらず、思い立ったらすぐに始められるという大きな利点もあります。新型コロナウイルス感染拡大防止のために地域と関わりのある行事の中止が相次いでいます。こんな時期だからこそ、校内にとどまらずに、地域にもあいさつの輪を広げられるような南中生であってほしいと思います。

来週30日(火)の朝には、3年生が出身小学校に出向いてあいさつ運動を行う予定です。その後は、1,2年生も順次行う計画となっています。